

全国全ての事業所と企業を対象に、来年3月まで同調査を実施していますので、協力をお願いします。

○**県民手帳などを頒布**
県や県内市町村の最新統計資料、日常生活に役立つ情報などを掲載しています。

料①県民手帳 6百円 ②

政策企画課統計分析係
22・7411

○**経済センサス基礎調査を実施**



案内

お知らせ Information

いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)

- ▶市政情報番組「いわきWith」
毎週月曜日 19:00~19:30
毎週金曜日 13:00~13:30 (再放送)
毎週土曜日 8:30~9:00 (再放送)
- ▶GOOD DAY いわき プラス
月~金曜日 7:45~/12:10~
- ▶古紙回収実施の有無 (当日に放送)
回収日が月~金曜日 7:43ごろ
回収日が土曜日 7:59ごろ

ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)

市政情報番組 毎週土曜日 8:55~

市政だより

福島放送 11月9日(土) 11:40~
12月14日(土) 11:40~
福島中央テレビ 11月16日(土) 9:25~
福島テレビ 11月17日(日) 13:55~
テレビユー福島 11月23日(土) 9:25~

シルミルいわき

福島放送 11月24日(日) 16:25~

※変更となる場合がありますので、ふるさと発信課ソーシャルネットワークグループ (☎22-7503) へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

今月の納期 (納期限12月2日)

- 後期高齢者医療保険料 第4期
- 介護保険料 (第1号被保険者) 第5期
- 個人事業税 第2期

いわき市の人口と面積	人口 340,205人 (-133)
	男 168,281人 (-39)
	女 171,924人 (-94)
	世帯数 143,699世帯 (+119)
	面積 1,232.02km ²
	令和元年10月1日現在/(前月比)

※掲載内容は変更となる場合があります。

リレートーク 267

後世のために民話の 伝承の輪をつなぐ



広沢和子さん
いわき民話の会会長。民話を語ることが生きがいであり、楽しくてやめられないと語る。会員8名で熱心に勉強をしながら活動している。

Q 団体を立ち上げたきっかけは何ですか。
平成十三年に好問ふるさと振興協議会で民話集を作ることになりました。編集委員として地域の方に話を聞いたり、資料集めなどをして、二年掛かりで民話集を製作しました。その後、公民館の語り部養成講座に参加し、語り部について学びました。人間には民話がたくさんあるけれど、語る人がいなくなったら廃れてしまいます。また、民話は蛇やタヌキが出てくる話だけでなく、私たちが生きるための知恵や教訓が込められており、ご先祖様から受け継がれてきた大切な宝物です。それが途絶えてしまわないよう、後世に残したいと思いい、参加していた人たちに声を掛け、民話の会を立ち上げました。



窮乏気づくりのため作務衣に身を包み、民話を語る広沢さん

Q 活動内容を教えてください。
好問公民館で月二回、定例会を開催しています。定例会では、家で練習したことを披露し、各会員が自己研さんする場になっています。年に一回、定例会で勉強してきた成果を発表するほか、学校、暮らしの伝承郷、介護施設などで民話を披露しています。最近では、会員一人一人に語りの依頼が来るまで上達し、みんな素晴らしい語り部になりました。また、講師として活動する機会も増え、その中から今年新たに語り部の会が誕生しました。

Q 民話を語るときに大事にしていることは何ですか。
初めて依頼されたときは、聞く方に民話はその地域の皆さんの財産だと感じて欲しいので、その地域の民



広沢さんが教本とし、大切にしている民話の本

話を語るようにしています。語り方だけでなく、方言や民俗学、歴史的背景などを幅広く勉強するほか、服装を工夫するなど、昔のお話の世界と一緒に入り込めるよう、語るときの窮乏気づくりを大事にしています。

Q 今後の抱負についてお聞かせください。
これからは、戦時中や震災の話など、これまでやったことのない新しい話にも挑戦したいです。本来民話は、耳から口、口から耳へと伝承されるものですが、聞く方も語る方も少なくなってしまうました。大切な宝物が無くならないよう、今は先人が残してくれた民話の本を基に勉強し、語り部をすることで、伝承の輪が途絶えないよう、この活動を続けていきたいです。

震災により家屋の再建を余儀なくされた被災者の方を対象に、浄化槽設置費用の一部を補助する事業を実施しています。同事業の申請の受け付けは、来年6月までとなっておりますので、再建を予定している方は、同課へご連絡ください。

対 震災により居住する住宅

生活排水対策室経営企画課業務係
22・7519

○**浄化槽復興整備事業の利用を**

県勢要覧 2千5百円
申 同課、各支所
期 来年2月28日(金)

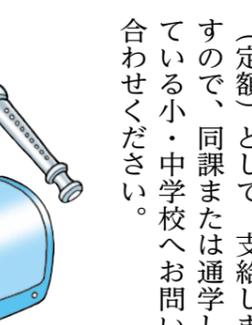
公立小・中学校の 学校教育課就学係
22・1123

お子さんを公立小・中学校へ就学させるのに経済的

などが全壊、大規模半壊、半壊(解体したもの)の被害を受け、補助対象区域内で住宅の新築、改築、大規模補修が必要となり、合併浄化槽を設置する方

理由でお困りの方に、学用品などの費用の一部を援助します。また、入学にかかる費用の一部を入学準備金(定額)として、支給しますので、同課または通学している小・中学校へお問い合わせください。

11月12日から25日は 女性に対する暴力をなくす運動期間です
女性に対する暴力をなくし、女性の権利尊重のための意識啓発を図りましょう



児童扶養手当の支給月を変更

こども家庭課家庭支援係
☎27・8563
同手当はこれまで、前4カ月分を年3回(4・8・12月)に分けて支給していましたが、11月から前2カ月分を年6回に分けて奇数月に支給します。
変更に伴い、11月のみ前3カ月分を支給します。

積算線量計を貸し出し

保健所総務課放射線健康管理センター
☎27・8562
外部被ばく・空間線量を測定でき、携帯可能な積算線量計を貸し出します。
市内に住民登録がある方
本人確認書類(運転免許



11月11日から17日は税を考える週間です

私たちの暮らしを支える大切な税について、この機会に考えましょう
令和元年度税に親しむキャッチフレーズ最優秀賞
納税で 造る街並 人創り
一般の部 小宮山忠司さん(平)
納税で 作ろうみんなの 明るい未来
生徒の部 茂木咲雪さん(湯本高校)

ポリ塩化ビフェニール(PCB)掘り起し調査に協力を

廃棄物対策課指導係
☎22・7604
昭和52年3月以前に建てられた事業用建物のうち、PCBを含む可能性のある蛍光灯用安定器を使用したは保管している事業所の所有者を対象に、同調査を実施します。
11月頃から順次、対象者に調査票を郵送しますので必ず回答してください。電気機器の確認は感電の恐れがありますので、専門の調査会社や建物管理会社にご相談ください。

プレミアム付商品券購入引換券の申請など

プレミアム付商品券窓口
☎27・8610
○プレミアム付商品券購入引換券の申請を
同商品券の購入引換券の申請期限が、11月30日(土)までとなります。対象となる可能性のある方には、申請書を送付していますので、

証・パスポートなど)を持参し、同課で

第30回暴力団根絶福島県民大会を開催

市民生活課交通安全防犯係
☎22・1152
日11月18日(月) 13時30分
所アリオス
定千人(当日先着順)
内暴力団根絶活動に功労のあった団体・個人の表彰、暴力団追放三不運動推進の大会宣言の採択、暴力団排除に関する講演

早めに申請してください。
○プレミアム付商品券使用可能店舗の登録を
同商品券の使用が可能な店舗の登録申請期限が、11月29日(金)までとなります。申請を希望する店舗はプレミアム付商品券コールセンター(☎0120・050・018)へお問い合わせください。



募集

保育士・幼稚園教諭復職支援研修会の参加者
こども支援課保育・教育係
☎22・7458
日来年2月28日(金)までのいずれか1日(土・日曜日、祝日を除く)
時9時~13時
所市立保育所・幼稚園
対保育士・幼稚園教諭の資格を有しながら、現在就労していない潜在保育士・幼稚園教諭や、保育士・幼稚園教諭資格取得予定の方
申希望日の1週間前までに同課へ☎で

お知らせ

県内の最低賃金が改正

福島労働局賃金室
☎24・536・4604
県内の最低賃金が、1時間当たり772円から798円に改正されました。

常用・臨時・パート・アルバイトなどの雇用形態にかかわらず、県内の事業所で働く全ての労働者に適用されます。



マイナンバーカードの交付申請を受け付け

市民課住民台帳グループ ☎22-7444

マイナンバーカードは、表面に顔写真と氏名・住所・生年月日・性別が記載され、本人確認のための身分証明書として利用できます。また、裏面にはマイナンバーが記載されているので、税・社会保障・災害対策の法令で定められた手続きを行う時に利用できます。

さらに、カードのICチップに搭載された電子証明書を用いて、コンビニなどのマルチコピー機で住民票を取得できるなど、各種電子申請に利用できる便利なカードです。

顔写真1枚(6カ月以内に撮影した正面・無背景・無帽で、縦4.5cm×横3.5cm)、本人確認書類(運転免許証・パスポートなど)、通知カード、住民基本台帳カード(交付を受けた方のみ)を持参し、同課、各支所・市民サービスセンターで
※詳しくは、同課へお問い合わせください。

「みんなが主役」芸術文化体験交流事業の参加者

文化振興課文化振興係
☎22・7544
日12月7日(土) 10時
所金澤翔子美術館(遠野町根岸字横道71)
内きねと臼で餅つき体験
定50人(先着順)
申同館へ電話(☎89・27



66)または申し込み専用サイト(https://form.run/@sdws-gochamaze10)で
期11月15日(金)~28日(木)

原子力損害賠償の請求はお済みですか

原子力対策課 ☎22-1204

平成23年3月の東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による原子力損害賠償の手続きがお済みでない方は、賠償の可否や請求方法などについてお問い合わせください。

○賠償全般に関すること

・東京電力福島原子力補償相談室(☎0120-926-404)
9時~19時(月~金曜日)、9時~17時(土・日曜日、祝日)

○賠償に係る弁護士などへの相談に関すること

・原子力損害賠償・廃炉等支援機構(☎0120-013-814)
10時~17時(月~土曜日)

○賠償に係る不服申し立てや申立書の書き方に関すること

・原子力損害賠償紛争解決センター(☎0120-377-155)
10時~17時(月~金曜日)